

理工系トップリーダーのミニ講演会「理工系の未来地図」



講師：渡辺 美代子 氏（科学技術振興機構シニアフェロー）

博士号を取ると、海外では専門的に学んだ方ということで、女性でも男性でも、きちんとした評価をしてもらえます。
大切なことは、「質問すること」です。質問の内容はあまり深く考えなくても大丈夫です。質問するという行為が大切で、自分の感じたこと、不思議に思ったことを自分の意思として表現することが、次につながっていきます。



●○○●○○● 理工系女性 ロールモデル ●○○●○○●



株式会社安藤設計
建築意匠設計
/現場監理
大柿 夏美さん



関東ミナセル株式会社
酒井化学工業株式会社
生産技術グループ
南後 桃羽さん



KOIDE JAPAN株式会社
製造部第2グループ
亀田 節子さん



株式会社シーボン
研究開発部
影山 美咲さん

理工系WORK女子との交流会（一部抜粋）

Q. 理系の勉強は大変でしたか？

A. 自身を理系とか文系で考えたことがない。
やりたいと思った勉強をしたほうが良いと思います。



Q. 仕事の上で女性でよかったと感じたことはありますか？

A. 特にありません。男女関係ないと思っている。
あまり男女を意識して仕事をするのがないと感じています。

Q. 質問できるようになるにはどうしたらいいですか？

A. 日頃からいろいろなことに興味を持つことが大切だと思います。
その興味の先に自分のやりたいことなどが湧いてくることがあります。

